

翻訳



「外国語」教育

—英詩研究者の視点

詩とは何かを考える上で一番厄介なのは、詩が、ベンヤミンの翻訳論によってあぶりだされた、本質に向かい上昇する(aufheben)動き一本質に対する憧憬—と、フロストの詩観に代表される細部へのこだわり—localなものへの愛着—の両者に引き裂かれている点である。これは、詩の全体性と細部に対する、徹底的なこだわりの必然的結果なのであるが、このこだわりこそが、詩的表現の根本に横たわるものである。同様に、「外国語」教育においても、翻訳という行為を内在させる「外国語を学ぶ」という越境的行為によって、自国語における(あるいは、言語における)本質的なものと辺境的なものとがふるいにかけられ、その差異が自覚的に学ぶものに明示されることになる。

この観点から、高等教育における外国語教育のありようについて、異文化間能力の観点から、私見を披露したい。

日時 2022年11月30日(水)
10時50分より(授業2講時)

場所 名駅キャンパス ME11 教室・Zoom

対象 名古屋外国語大学生及び教職員、一般市民
一般の方のご参加はZoom参加となります。

共催 名古屋外国語大学 英米語学科・
ワールドリベラルアーツセンター(WLAC)

講師 桂山 康司先生(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

定員 120名(対面のみ、オンライン参加の場合は定員無し)

■ 申込方法

QRコードを読み取り、アンケートにご回答ください
<https://req.qubo.jp/wlac/form/20221130>

申込必須
参加無料



講師プロフィール

桂山 康司(かつらやま こうじ)

京都大学大学院人間・環境学研究科教授

京都大学大学院文学研究科修士課程修了。京都大学教養部助教授を経て、現在、同大学大学院人間・環境学研究科教授。元日本ミルトン協会会長。アルビオン賞(京大英文学会)、ジェラード・マンリー・ホプキンス賞(The Gerard Manley Hopkins Society, Ireland)受賞。

本学へのアクセスについて

〒451-0051
愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
BIZrium名古屋6階

問合せ先

名古屋外国語大学 英米語学科

TEL 0561-75-2609 (平日9:00~17:00)

イベントの開催にあたって

- ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法を変更させていただく場合があります。
ご来場前に必ず英米語学科ホームページにて開催の有無をご確認ください。
- ◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。
発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。
- ◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。
イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

